



去る3月4日(土)に

「子育てのわ 2006 - つどい、つなぐ、つくばの子育て・子育て支援 - 」

を実施しました



団体紹介コーナー

3月4日(土)に筑波大学総合研究棟D棟にて、70人ほどが参加して、「子育てのわ 2006」のイベントが開催されました。当日は、報告やパネルディスカッションの他に、つくば市内で活動しているグループ・団体、保育所の活動を紹介する展示コーナーがあり、開始前やティータイムのときに、参加者の人た

ちは、じっくりと眺めていました。また、イベントの最後には、「つくば市子育て支援ネットワークかるがも・ねっと」の発足会が行われました。

第1部に、「かるがも・ねっと」の発足準備に深く関わっていた、つくば子育て広場によるサークル同士のつながりと、筑波大学共生教育学(教育社会学)研究室による「かるがも・ねっと」の設立準備に関する活動報告がなされました。報告では、子育てサークル同士や子育て・子育て支援機関・団体等がつながるまでの過程、つながることで活動や支援が広がったこと、今後の課題などが話されました。

第2部では、『子育て』の場づくりをめざして」と題したパネルディスカッションが行われました。パネラーの方たちは、子育てサークル、地域子育て支援センター、主任児童委員、社会教育指導員、子育て支援団体の立場から、活動を通じて感じている、子育て中の人たちが「つどい、つながる」ことの良さや、それを



パネルディスカッション

支える人たちが「つどい、つながる」ことの意義をお話しされました。これらの話を受け、コメンテーターの筑波大学教授 徳田克己先生からは、専門家とつながり、専門家を活用していくことの重要性についてのご指摘がありました。残念ながら、時間が充分にはなく、コメンテーターとパネラー、そしてフロアーにいらした方たちとディスカッションをするまでには、至りませんでした。パネルディスカッションの話し合いを通じて、子育て・子育て支援に関わる団体・グループ・個人がつながることで、活動が広がったり、深まったりと、今までよりもさらに力を発揮できることが語られていました。

好評！『つくば市子育てべんり帳 子育てのわ』

『子育てべんり帳』を実際に手に取った、子育てをしている皆さまから、好評を得ています。夜間に子どもが病気になったときの緊急に役に立った、公園の紹介がうれしい、これでいろいろわかるので、助かるなどの感想を頂いています。また、地図に病院情報が載っているとよかったなど、早くも改訂版を望む声も出ているようです。

子ども課から『子育てべんり帳』の配布がされはじめたようです。配布先に関する正確な情報をまだ得ていませんが、各庁舎、保健センターなどで配布中のようです。

現在、「かるがも・ねっと」では、公民館の社会教育指導員や子育て支援団体・グループ等を通じて、子育て中の方々に配布しています。現在、200部程度、残っています。

『子育てべんり帳』を配布してくださる方は、事務局まで、ご連絡ください。

正式に
発足

「つくば市子育て支援ネットワーク かるがも・ねっと」

これまでと、団体運営が変わります。

2006年3月4日の「子育てのわ2006」のイベントの際に、参加者の同意を得て、任意団体として正式に発足しました。

これまで、「かるがも・ねっと」は設立準備委員会として、「つくば市子育て広場事業」及び「筑波大学社会貢献プロジェクト」の助成を受け、つくば市内の子育て・子育て支援に関わる機関・団体・グループ、個人がお互いに知り合い、協力し合えるようなつながりをつくることをめざし、学習会の開催やニュースレターの発行などの活動をしてきました。任意団体となった「かるがも・ねっと」は、子育て・子育て支援に関わる人たちが力をつけ、子どもの育ちを支え、見守る、子育てしやすい地域づくりをめざし、これまでの活動を引き継ぎつつ、さらに活動を発展させていくことを考えています。そこで、下記のように、会員・会費による協力をもとにした、継続性のある団体運営に変えていくこととなりました。

「かるがも・ねっと」の運営

会費納付によって活動を支えていただくための会員制度

正会員・・・総会での意志決定への参加や会費などで、団体運営に協力してくださる方
賛助会員・・・会費を通じて、活動を支えてくださる方

役員（敬称略）

代表：喜多 路江（つくば市地域子育て支援センター）

副代表（事務局担当）：飯田 浩之（筑波大学）／星埜 祥子（子育て休憩室）

世話人：五十嵐 泉（コロボックル）／小澤 孝子（かつらぎ地域子育て支援センター）／
落合 美智子（社会教育指導員）／富岡 紀子（つくば子育て広場）／矢野 智子／
鷲田 美加（NPO法人ままとーん）

監査：大内 京子（主任児童委員）／金子 和雄（つくば市議会議員）

事務局・・・当面の間、筑波大学内の飯田浩之研究室におかれます。

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1 筑波大学総合研究棟D棟314号
飯田浩之研究室

TEL&FAX：029(853)4599（飯田浩之研究室） E-mail：edu_socio@yahoo.co.jp

活動：学習会の開催（年6回）、ニュースレターの発行（年6回、100部）、つくば市内の子育て支援に関する情報の収集及びデータベースの作成、その他に、会員の交流の場や子育て・子育て支援に関する情報の発信などを予定。

活動予算：年間16～18万円程度になる見込み。

主な収入は、会費（正会員2千円、賛助会員3千円以上）と寄付金。主な支出は、講師料、コピー・印刷代、郵送代、通信費、雑費（用紙・ラベル・封筒等）。

事務及び活動の運営：世話人会が主に担当します。

重要

ニュースレターの送付先の変更がある方、ニュースレターをご不要の方は、事務局（FAX:029-853-4599またはE-mail:edu_socio@yahoo.co.jp）までご連絡ください。

よろしく申し上げます。

発行：つくば市子育て支援ネットワーク かるがも・ねっと

発行日：2006年4月4日

編集：渡辺恵

問い合わせ先：edu_socio@yahoo.co.jp / FAX：029-853-4829（筑波大学教育社会学研究室）